

報道関係者各位

2005年9月20日  
株式会社イーブックオフ

## イーブックオフが横浜市全ての市立図書館に広告提供

～ 図書貸出票の裏面にイーブックオフの中古本販売と買い取りの広告を掲載 ～

日本最大級のオンライン中古書店 eBOOKOFF を運営する株式会社イーブックオフ(本社:名古屋、代表取締役:黒田武志、以下、イーブックオフ)は、9月21日(水)より、横浜市の全ての市立図書館(中央図書館と17の地域図書館の計18館)で利用する図書貸出票の裏面に、eBOOKOFF([www.ebookoff.co.jp](http://www.ebookoff.co.jp))の中古本の販売と買い取りのサービスをお知らせする広告の掲載を開始します。

横浜市では、財源確保の取組の一環として、ホームページ、公共施設(建物、車体)等、横浜市のあらゆる資産を広告媒体として有効活用し、民間の各種事業者の広告を掲出して、広告料収入を得る事業として行っています。年間約371万人(昨年度実績)が利用する横浜市立図書館では、貸出カウンターで本を借りた方にお渡しする貸出票などを印字する用紙として、感熱ロール紙を使用しており、この感熱ロール紙の裏面に掲載する企業広告の募集をしていました。

イーブックオフでは、図書館を利用する方であれば本、とりわけ価格が安い中古本の購入のニーズが高いと考え、広告掲載の決定をしました。販売だけではなく、買い取りサービスのご案内も行い、図書館利用者の各家庭に眠る中古本、コミック、CD、DVD、ゲームソフトの買い取りも積極的に行い、家庭にいながらサイクルができる環境にやさしい買い取りサービスの利用を横浜市民のみなさまに促進してまいります。

広告掲載の概要は以下の通りです。

### 1. 広告掲載の対象(レシート状、幅8cm)

- ・ 本を借りた方全員にお渡しする、借りた本の名前や返却期限を記載した「貸出票」
- ・ 図書館の蔵書検索機で、利用者が検索した本の情報をプリントできる「資料情報」

### 2. 実施時期

2005年9月21日(水)から

### 3. 実施手法

あらかじめ裏面に広告を印刷した用紙を、イーブックオフが横浜市立図書館に無償で納入しま

す。

#### 4. 掲載内容

イーブックオフで取り扱う中古本、コミック、CD、DVD、ゲームソフトの販売、並びに、買い取りのご案内。QR コードを印字していますので、携帯電話からアクセスして、簡単に商品の購入、買い取りのお申し込みができます。

#### 5. 効果

横浜市立図書館では用紙の購入経費が削減できます。1年間の提供により、約150万円のコスト削減が可能になる見込みです(昨年度購入実績)。

イーブックオフでは、QRコードの利用で携帯電話経由での販売で月額約1,000万円の売上増を目指します。

#### 【実物写真】



#### 【イーブックオフ】<http://www.ebookoff.co.jp/>

株式会社イーブックオフ(本社:愛知県名古屋市、設立年月日:2000年7月27日、代表取締役社長:黒田武志)が運営するeBOOKOFFは、Webサイト上で中古本、CD、DVD、ゲームソフトの買い取りと販売を行うショッピングサイトで、ブックオフコーポレーション株式会社のグループ企業としてインターネット事業を運営しています。2005年9月現在の会員数は約60万人、商品数は約30万点、在庫量は約150万点で、インターネット上の中古本ショッピングサイトとしては日本最大級を誇ります。

#### 【横浜市立図書館について】

横浜市立図書館は、横浜市内に中央図書館(西区老松町)と17地域図書館(西区以外の各区1館)の計18館で構成されています。蔵書総数376万冊(昨年度末)、入館者数990万人、貸出利用者数371万人、貸出冊数1,166万冊(ともに昨年度実績)です。